

平成24年市立旭川病院胸部外科手術症例集計

全身麻酔手術件数	252 例
腰麻・硬麻手術件数	0 例
局麻手術件数	55 例
合計	307 例

1) 心大血管疾患	139 例	(ペースメーカー植込み、交換を除く)
1)-1 体外循環使用症例		
先天性心疾患	7 例	
後天性心疾患	83 例	
胸部大動脈疾患	20 例	
合計	110 例	
1)-2 体外循環非使用症例		
先天性心疾患	0 例	
後天性心疾患	14 例	OPCAB 12例、その他2例
胸部大動脈瘤	15 例	
合計	29 例	
1)-3 ペースメーカー関連	75 例	ICD含む。内科症例含む。
2) 末梢血管疾患	112 例	
2)-1 腹部以下の動脈疾患	74 例	透析用シャント造設は含まず
2)-2 静脈疾患	40 例	
3) 胸部肺疾患	2 例	
4) その他	26 例	

【1】先天性心疾患 (7例 死亡なし)

疾患名	姑息手術	根治手術	備考
ASD		3	幼児1例、成人2例
VSD(弁下型)		2	幼児2例
VSD(膜性部)		1	成人1例
VSD(膜性部)+DCRV		1	成人1例

【2】後天性心疾患

(手術総数 97 例)

【2】-1 弁膜症

(手術総数 48 例)

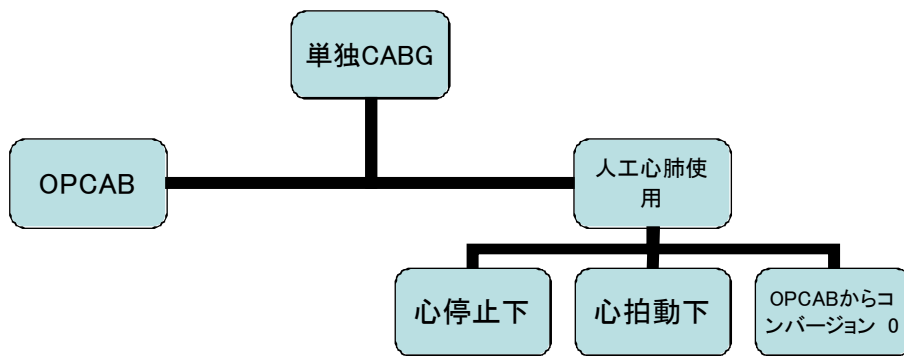
弁位	例数	死亡	備 考
A	29	1(①)	機械弁10例、生体弁19例、CABG併施8例、再手術1例、透析1例
M	3		生体弁0例、機械弁0例、形成3例、CABG併施0例、再手術0例、透析0例
T	2		生体弁1例、機械弁1例、形成0例、CABG併施0例、再手術2例、透析1例
A+T	1		大動脈弁は機械弁1例、生体弁0例。三尖弁は形成1例。CABG併施0例、再手術0例、透析0例。
M+T	11		僧帽弁は機械弁2例、生体弁0例、形成9例。三尖弁は機械弁0例、生体弁0例、形成11例。CABG併施2例、再手術0例、透析0例。
A+M+T	2		大動脈弁は機械弁1例、生体弁1例。僧帽弁は機械弁1例、生体弁0例、形成1例。三尖弁は形成2例。再手術0例、CABG併施0例、透析0例。

死亡症例の概要

①86歳男性。以前から手術を勧められていたが拒否。外来で心肺停止となり蘇生後にドクターヘリで当院に搬送された。AVR+Morrow手術施行。術中から大量の消化管出血あり。人工心肺離脱後に心室細動となりPCPS下に手術を終了。出血傾向が持続。大量輸血による肺の障害、LOSIによる多臓器障害などで術後7日目に死亡。剖検で胃内に大量の血腫。

【2】-2 虚血性心疾患 (手術総数 45 例)

【2】-2-1 単独冠動脈バイパス術 (手術総数 42 例、死亡なし)
 (OPCAB 12 例)
 (合併手術 例除く。後述。)



【他手術との合併CABG症例 14例】

合併手術	例数	備 考
Komeda-David手術	2	CABGx2が1例、CABGx3が1例
左室オーバーラッピング	1	CABGx1が1例
大動脈弁置換術	8	CABGx1が1例、CABGx2が3例、CABGx3が3例、CABGx4が1例
僧帽弁置換・形成術	2	CABGx3が1例、CABGx4が1例
弓部置換術	1	CABGx2が1例

CABG under arrest 16例の詳細

初回待機15例、初回緊急1例、複数回待機0例、複数回緊急0例、透析0例、死亡0例

吻合枝数 冠動脈病変	2	3	4	5	6
1VD	1				
2VD		2		1	
3VD		2		1	2
LMT+1VD		1			
LMT+2VD		1			
LMT+3VD			3	2	

CABG on pump beating 14例の詳細

初回待機12例、初回緊急2例、複数回待機0例、複数回緊急0例、透析1例、死亡0例

吻合枝数 冠動脈病変	3	4	5
3VD	5	4	1
LMT+2VD	2	1	
LMT+3VD		1	

OPCAB12例の詳細

初回待機11例、初回緊急1例、複数回待機0例、複数回緊急0例、透析0例、死亡0例

吻合枝数 冠動脈病変	1	2	3	4
2VD		1	1	
3VD		1	3	2
LMT+2VD	1	1		
LMT+3VD	1			1

【2】-2-2 心筋梗塞合併症(手術総数 3 例) 死亡なし

手術	例数	死亡	備考
左室オーバーラッピング	1		CABGx1
心室中隔穿孔(急性期)	2		CABGx2, CABGx3

【2】-3 不整脈に対する手術 (手術例数 8 例) 死亡なし
(再掲)

	MAZE 3例	肺静脈隔離5例
ASD+TAP		1
AVR		1
AVR+MAP+TAP	1	
MAP+TAP	1	
MVP+TAP	1	1
CABG+AVR		1
CABG+MAP+TAP		1

【2】-4 収縮性心膜炎に対する手術 (手術例数 1例)

術式	例数	備考
心膜切除術	1	人工心肺非使用

【2】-5 心臓腫瘍に対する手術 (手術例数 3 例) 死亡1例

診断	例数	死亡	備考
左房粘液腫	2		
心膜原発肉腫様中皮腫	1	1*	

*死亡症例の概要

70歳台女性。繰り返す心嚢液貯留、タンポナーデ→ドレナージ。CT、MRI、PETでは右房から右室にかけての腫瘤影。術中所見では心膜肥厚。術後、脳梗塞再発、直腸潰瘍からの出血などで意識レベル低下、LOS傾向。多臓器不全で術後20日死亡。剖検あり。

【2】-6 HOCMに対する手術

診断	例数	死亡	備考
Morrow手術	1	1	(再掲)AVR

【2】-7 その他の手術 (手術例数 1 例)

術式	例数	死亡	備考
右室壁縫合	1		ペースメーカーリードによる穿孔 非開心なので「その他」に分類

【3】胸部大動脈瘤 (手術例数 35 例) 死亡1例

【3】-1 解離性大動脈瘤 (手術例数 8 例) 死亡0例

分類	例数	死亡	備 考
Stanford A急性期	2		全例緊急。上行置換1例、基部置換1例
Stanford A慢性期			
Stanford B急性期	1		破裂に対して経皮ステントグラフト
Stanford B慢性期	5		下行置換2例、経皮ステントグラフト3例

【3】-2 非解離性大動脈瘤 (手術例数 27 例) 死亡1例

置換部位	例数	死亡	備 考
上行	5		AVR5例
大動脈基部置換	3		自己大動脈弁温存基部再建手術1例、AVR後の人工弁温存2例
上行+弓部	5	1*	
弓部+下行			
下行			
胸腹部	3		破裂1例
ステントグラフト	11		全例経皮

【死亡例の概要】

*70歳台男性。術前から軽度腎機能障害があった。術後から急速に腎不全が進行。透析を導入した。術後せん妄、うつ状態、自殺企図があり、抗不安薬、向精神薬を服用していたところ、呼吸停止。蘇生に反応せず、術後3ヶ月で病院死亡。

【4】補助循環

適 応	例数	死亡	備 考
開心術後	2	1	AVR後→離脱不能 CABG後→離脱、入院中
その他の重症心不全	2	1	AMI後→離脱後死亡 シャント作成中のVf,VT→離脱、生存 退院

【5】ペースメーカー関連

(手術例数 75 例) (内科症例含む)

	single chamber	A-V	GRT	ICD	CRT-D
新規	22	32		2	4
更新	5	9			1

【6】末梢血管疾患 (手術例数 102 例)

【6】-1 腹部大動脈瘤 26 例 破裂の1例が死亡*①
(腸骨動脈瘤含) (うち破裂2例)

【6】-2 腹部大動脈瘤以外の末梢動脈疾患 48 例 死亡2例
(透析用シャント造設は含まず)

	例数	死亡	備考
血栓除去	20	2*②③	
A-Iバイパス	0		
A-Fバイパス	4		
I-Fバイパス	2		
FPAKバイパス	13		
FPBKバイパス	1		
Ax-Fバイパス	0		
FFバイパス	3		
PPバイパス	0		
その他	10		
(重複あり)			
(その他10例の内訳)			
鎖骨下動脈瘤		1	
大腿動脈瘤		1	
吻合部仮性瘤		1	
吻合部狭窄のパッチ形成/TEA		2	
大腿動脈TEA		2	
シャント瘤		1	
医原性仮性動脈瘤		2	

【死亡例の概要】

①75歳男性。腹部大動脈瘤破裂。腹壁開放のまま手術終了。術前から無尿、アシドーシス。CHDF導入、4日後に腸切除。術後30日目に死亡。

②83歳女性。両下肢急性動脈閉塞。緊急で血栓摘除を行ったが、アシドーシス進行。2日後に死亡。

③AMIで内科CCUに入院中。IABP後の急性動脈閉塞。CCUで血栓摘除したが、広範囲AMIによる心不全のため翌日死亡。

【6】-3 静脈疾患に対する手術 40 例 死亡なし

【7】胸部肺疾患	(手術例数	2例)	
【7】-1 良性肺腫瘍	0例		
【7】-2 原発性悪性肺腫瘍	0例		
【7】-3 その他の呼吸器縦隔疾患	2例		①胸腺嚢腫 ②mesothelial cyst

【8】その他の手術

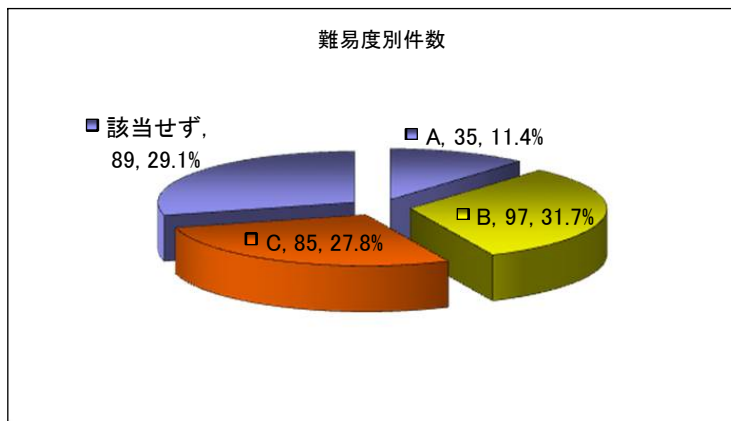
その他の手術	26例	
胸骨骨髄炎・縦隔炎	4	
透析用シャント造設	6	
医原性心タンポナーデ	1	心筋縫合
胸骨ワイヤー抜去	2	
術後出血	4	
再縫合(含計画的)	9	

【9】臨床指標（クリニカルインディケーター）

(1) 全国医学部長・病院長会議「大学病院の医療に関する委員会」(平成17年5月)

http://www.umin.ac.jp/nuh_report/rinshou-shihyou.pdf

	件数	割合(%)
心臓血管外科専門医認定機構による難易度「A」手術	35	11.4
心臓血管外科専門医認定機構による難易度「B」手術	97	31.7
心臓血管外科専門医認定機構による難易度「C」手術	85	27.8
該当せず	89	29.1



(2) JCAHO (Joint Commission on Accreditation of Healthcare Organizations)

<http://www.jointcommission.org/>

単独冠動脈バイパス術(CABG)の件数 42 件

その院内死亡数 0件

(3) Maryland Hospital Association

<http://www.mdhospitals.org>

<http://www.qiproject.org>

単独冠動脈バイパス術(CABG)の件数 42 件

創感染発生件数 0件0%

(ただしNNIS Risk Indexによる層別化なし)

(4) 東京都病院協会「診療アウトカム評価事業」

<http://www.tmha.net/outcome/index.html>

単独冠動脈バイパス術(CABG)の死亡率 0%

予定しない再入院率 0%